

全校■学校自己評価アンケート(まとめ)

松本養護学校

問	内容	A	B	C	D	E
		そう思う	おおむねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない 無回答
1	お子さんは、学習活動に意欲的に取り組んでいると思いますか。	57%	37%	2%	3%	1%
	93%の方からAB評価をいただきました。本年度も新型コロナウイルスの影響により例年通りの活動が行えないことがあり、児童生徒や保護者のみなさまにもご心配やご迷惑をおかけしました。制約のある中で児童生徒の学びの充実と保障に取り組んできました。引き続き学びの充実に取り組んでいきます。					
2	職員は個別の教育支援計画や指導計画を生かして、お子さんにわかりやすく適切な支援をしていると思いますか	63%	33%	3%	0%	1%
	96%の方からAB評価をいただきました。新型コロナウイルスの影響で個別の教育支援計画作成のための支援会議を開くことができないケースもありましたが、保護者の皆様のご協力により作成することができました。また今年度から専門性サポートチームを編成し、個別の教育支援計画や指導計画について、より児童生徒の実態や願いに基づいた計画の作成に努めました。この評価を励みにしつつ、引き続き適切な支援となるよう取り組んでいきます。					
3	お子さんの健康と安全に留意した学校生活が行われていると思いますか。	64%	31%	2%	1%	2%
	95%の方からAB評価をいただきました。今年度も昨年度から引き続き感染拡大防止に向けて県教育委員会の指針に基づき取り組んできました。毎日の検温や学校への送迎など保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。その一方で学習活動中の怪我也も発生しており、大変申し訳ありません。学校評議員会でも怪我の再発防止についてご意見をいただき、対応に努めております。今後も定期的な危険箇所の確認や再発防止のための対策を講じていきます。					
4	職員は一人一人の人権を尊重した、あたたかいかかわりをしていると思いますか。	70%	27%	1%	0%	2%
	97%の方からAB評価をいただきました。年間を通じて人権問題に関する研修や講演会に参加するなど、人権意識の向上に努めてきました。今後も児童生徒の人権を尊重したかかわりを全職員で心がけてまいります。					
5	懇談会、連絡帳、家庭連絡票等を通して、お子さんの活動のねらいや、活動内容、その様子が十分に伝わっていますか。	64%	31%	3%	1%	1%
	95%の方からAB評価をいただきました。学校での児童生徒の様子について、通信や連絡帳を通して丁寧に伝えられるよう努めてきました。今後もより分かりやすい伝え方を心がけてまいります。また、保護者の皆様にはお子さんに関する様々な情報をお伝えいただき感謝しております。今後ともよろしく願います。					
6	専門性サポートチームの取組みが、お子さんの主体的な学びを支え多様な教育的ニーズに応えることにつながっていると思いますか。	42%	37%	6%	2%	13%
	79%の方からAB評価をいただきました。一方で21%の方からCDE評価をいただいています。児童生徒一人ひとりの可能性を最大限伸ばすことを目的に、担任を持たない専門性の高い職員で今年度新たに編制しました。具体的には個に合わせた授業づくりや児童生徒に関する相談に担任とチームを組んで対応します。保護者の方への周知が不足していると認識しておりますが、本校の専門性の要として機能の向上に努めてまいります。					

【全校へのご意見ご要望】

○施設面について

- ・ 寄宿舎は古すぎるので、全体的にもう少し新しくするかメンテナンスをしてもらいたい。
- ・ 本校の中学部昇降口前、天井の改修を行ってほしい。
- ・ 雨の時の校庭のぬかるみがひどいです。

→施設面にかかわり、毎年ご意見をいただいています。昨年度からひきつづき学校整備に向けて県教育委員会と検討を進めています。児童生徒の安全を守るためにも、短期的な視点、中長期的な視点に立って修繕できるよう進めていきます。

○支援にかかわって

- ・ コロナで大変な中、先生方が協力して参観日、松養祭、宿泊学習など考えて、工夫してやって下さったこと感謝します。時間などをずらして参観日を設定していただき、子どもの様子を見れたことは嬉しかったです。毎日送り迎えをしていますが、学校の様子を見ることは楽しみで、また日々がんばろうと思うことができます。子どもも楽しそうに通っていてよかったです。
- ・ 参観や音楽発表会で人数制限があったときに家人にも見せてあげたかったと思うこともあります。リモートでの参観や可能な範囲でのビデオ撮影などがあつたらありがたいと思います。
- ・ 初めての寄宿舎生活で本人も親も不安がありましたが、先生方のきめ細やかな指導・支援のおかげで、安心して寄宿舎生活を送ることができています。また、コロナのレベルが高い時期、寄宿舎が閉鎖になるのではないかと心配しましたが、先生方のお大変なご苦労のおかげで、感染対策を強化しながら無事に寄宿舎生活を継続することができました。ありがたく思っております。今後ともよろしくお願ひいたします。

→多くの感謝の言葉が寄せられ大変励みになっております。ありがとうございます。

参観の機会も減り、学校の様子が分かりづらいと感じられているご意見もいただきました。支援のあり方に対しては、保護者、児童生徒のねがいに寄り添いながら丁寧に取り組んでいきますので、今後も支援に関して心配な点、不安な点などありましたら、懇談会に限らず日々の連絡ノートや送迎時等いつでもご相談ください。

○コロナ対応にかかわって

- ・ コロナ対応は慎重な対応が必要だと思いますが、今年は松養祭に保護者が2名参加できありがたかったです。できることの見極めは難しいところではありますが、前向きな判断ができる場所は恐れずにしていただきたいです。
- ・ コロナ対策にかかわって、学年によって宿泊学習や修学旅行の実施判断が違うのがよく分かりません。
- ・ 卒業後は学校の友達とのかかわりがとても少なくなるため、校外学習や宿泊学習など、できるだけ実施できるように取り組んでもらいたいです。
- ・ ワクチン接種も進んでいますが、ワクチンを打ってもかかる人がいると聞くので、気を緩めることなくコロナ対策を継続してほしいです。
- ・ 学校でコロナの濃厚接触者や接触者が出た場合の対応をしっかりしてほしいです。
- ・ 体調不良の場合の登校に関して、病院を受診し「コロナではない」と診断を得ている場合は、完治後の登校ではなく、解熱して数日経っていれば登校できるように是非ご検討いただきたいです。鼻水などの風邪症状は完治までに少なくとも10日～長くても2週間ほどはかかる場合が大半で、この期間学校を休まなくてはならないのは、学びの機会を失ってしまい残念に感じます。

→今年度もコロナの影響で学習活動に制約があるなか、送迎をはじめさまざまな場面で保護者の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。

→学校行事や部行事につきましては、実施予定時の感染状況や目的地、活動内容等によって学年や部の対応が異なる場合があります。保護者の皆様に対し丁寧に説明をおこない、ご理解を得ながら進めていきます。児童生徒の貴重な学習活動が失われないよう、内容に修正を加えるなどして、可能な限り実施できるよう努めてまいります。

→学校の感染対策については県教育委員会の対策方針にもとづいておこなっています。感染地域や感染レベルの状況など今後も注視していきながら、児童生徒の学びの保障に努めていきます。

→体調不良による登校判断につきましては、受診の内容やご家庭での様子等で総合的に考えさせていただきますので、担任までご相談ください。例えば、花粉症で鼻水が出ている場合は、医師の診断があれば登校は可能です。風邪症状のある場合は、感染拡大のリスクを軽減するため、登校を控えていただいておりますのでご理解のほどよろしくお願い申し上げます。なお、感染拡大予防のためのお休みは、欠席扱いにはなりません。また、お子さんの体調がよろしければ、実態に合わせてタブレット等を活用した家からの学習参加も可能です。

その他

- ・ 個人情報保護は大切ですが、参観日や学校行事での撮影を許可していただきたいです。

→昨年度今年度と参観の機会も減り、保護者の皆様からも子どもたちの様子をもっと知りたい旨のご意見をいただいています。児童生徒の様子については、日々の交換ノートをはじめ、学級通信や学年通信、懇談会等で可能な限り情報発信に努めていきます。また、学校のホームページもリニューアルしました。今後ホームページを充実させていく中で学校の様子についても触れられるようにしていきます。

→児童生徒の撮影につきましてはプライバシー保護の観点から引き続きご協力をおねがいします。

○保護者の皆様からのべ、220枚のアンケート用紙をご提出いただきました。今後、アンケート結果を生かしてよりよい学校運営を目指します。紙面の関係ですべてのご意見、ご要望にお答えすることはできませんが、ご不明な点やご心配な点につきましては、遠慮なく担任・部長・教頭までお問い合わせください。

長野県松本養護学校

校長 渡邊和幸

担当 神保忠晃

TEL 0263-59-2234